

土湯こけし

土湯こけしとは…

こけし職人によって一片の樹の塊が、削られ、磨かれ、彩られ作られます。蛇の目のような模様の頭や三日月眉とクジラ目、おちょぼ口が特徴です。優しく見つめてくるような表情と素朴な木の手触りを持つ「土湯こけし」は今も昔も多くの人から愛され親しまれています。



こけし好き必見!



土湯温泉恒例のイベント「土湯こけし祭り」
職人の方々のこけし販売や実演だけでなく…
こけしのオークションやコンテストも開催します!

土湯こけしの作り方

① こけしの大きさに合わせて木を切りろくろを回転させ形を整える。



Point

使われる木は原木から採取し、自然乾燥させることが重要!

②

ろくろの回転を使い、胴体にもろくろ模様、
頭頂部には蛇の目模様を描き髪の毛なども描く

③ ろくろの回転で生じる熱で頭部を胴体にはめ込み、完成。



「はめ込み式」が特徴だから首を回すと「きいきい」音がるの♪



check

「蛇の目模様」は土湯こけしの特徴!



こけし年表



1928年 第一次こけしブーム

日本初のこけし関連書籍「こけし這子(ほうこ)の話」が出版され、こけしの民芸品、美術品としての価値が一気に高まり、第一次こけしブームが到来します。

第二次世界大戦後の高度成長期 第二次こけしブーム

旅行を楽しむ人も増え、東北地方のお土産としてこけしを買い占める人が増え始めました。

2010年 第三次こけしブーム

この頃から「こけし女子」が現れ女性を中心とするこけしブームが始まり現在に至る。